

山 椒



山椒は、若芽・花・実などすべての部分が使用される香辛料であり、サンショオールという辛み成分が含まれます。

日光市内では、山椒が住宅地から標高約1,300mまで幅広く生育しており、栽培農園もあります。足尾地区などは山椒による地域おこし運動も行われており、昔から身近な存在と言えます。

例えば、輪王寺の強飯式や生岡神社の子供強飯式では、菜膳（日光山周辺の名物）の一種として伝承されていたり、日光修験道における山伏（修験者）による利用の記録などもあります。



(日光責食式の巻物の一部: 洛山晃 蔵)